

トピック(テーマ)		信濃の高僧
ねらい		信濃は鎌倉時代から高僧を輩出する国として知られていた。普化宗の祖という心地覚心、南禅寺を開いた無関普門、妙心寺を開いた関山慧玄など、信濃出身の臨済宗の高僧は枚挙にいとまがない。これは他宗でも同様である。こうした傾向は現代まで続いていて、信濃(長野県)の特色となっている。こうした信濃出身の高僧について調べる。
キーワード		明蓮 天台宗 真言宗 浄土宗 浄土真宗 真宗 臨済宗 曹洞宗 普化宗 虚無僧 無関普門 大明国師 南禅寺 五山 心地覚心 無本覚心 法燈円明国師 規庵祖円 南院国師 関山慧玄 無相大師 妙心寺 此山妙在 性海霊見 西仏坊 康楽寺 浄賀 等順 道鏡慧端 正受庵 半田孝淳 天台座主 井上氏 保科氏 海野氏 善光寺
概要を知るためのツール	1	書名 著者名 出版社 出版年 内容紹介
		信濃名僧略伝集 阿部芳春／編著 信濃毎日新聞社 1934.3 第一集と第二集から成る。各集とも、古教、天台宗、真言宗、修験道、臨済宗、黄檗宗、曹洞宗、浄土宗、真宗、時宗、日蓮宗の各宗旨ごとに、「生」「住」の2分類で、信濃関係の名僧の略伝を諸書から抄出してある。附録として、各宗旨の法系図、名僧生住時所表などがある。1976年梓川書房から復刻版が出されている。
	1	書名 著者名 出版社 出版年 内容紹介
		信州の仏教寺院 第2巻 浄土教日蓮宗 郷土出版社編集部／編 郷土出版社 1986.8 冒頭の解説、「信濃の浄土教—その伝播と歴史」(小林計一郎)が、信濃の浄土宗・真宗・時宗の歴史を概説しており、その中で著名な僧についても言及している。
	2	書名 著者名 出版社 出版年 内容紹介
	信州の仏教寺院 第3巻 禅宗 郷土出版社編集部／編 郷土出版社 1986.6 冒頭の解説、「信濃の禅宗—その伝播と事績」(黒坂周平)が、信濃の禅宗(臨済宗・曹洞宗)の歴史を概説しており、その中で著名な僧についても言及している。「臨済宗信濃関係法脈略図」と「曹洞宗信濃関係法脈略図」が付けられていて分かりやすい。	
	3	書名 著者名 出版社 出版年 内容紹介
		関山慧玄禅師伝:正法山妙心寺開山 廣田宗玄／著 春秋社 2009.6 高梨氏の出身で京都の妙心寺を開いた関山慧玄(無相大師)の詳細な伝記。
	4	書名 著者名 出版社 出版年 内容紹介
		虚無僧:聖と俗の異形者たち 武田鏡村／著 三一書房 1997.12 虚無僧の祖とされる心地覚心(法燈円明国師)の伝が記述されている。
	5	書名 著者名
		長野県歴史人物大事典 神津良子／編

		出版社	郷土出版社
		出版年	1989.7
		内容紹介	信濃出身の主な高僧の略伝が掲載されている。
	6	書名	長野県姓氏歴史人物大辞典(角川日本姓氏歴史人物大辞典 20)
		著者名	長野県姓氏歴史人物大辞典編纂委員会／編著
		出版社	角川書店
		出版年	1996.11
		内容紹介	第1章「長野県の歴史と人物」の中に、「鎌倉仏教と高僧の輩出」の項がある。第3章「長野県の人物」で、各人物について略記している。
雑誌	1	論題名	やさしい信濃の歴史
		著者名	長野郷土史研究会
		雑誌名	長野郷土史研究会機関紙
		出版年	1985.1
		巻号頁数	119号 特集:やさしい信濃の歴史
		内容紹介	「禅僧の輩出」72p、「禅僧のエピソードさまざま」76pなど高僧に関する記事多数。
	2	論題名	信濃国出身の近世浄土宗の高僧
		著者名	石川達也／著
		雑誌名	長野
		出版年	2020.12
		巻号頁数	317号 8-16
インターネット	1	サイト名	開山大明国師
		URL	www.nanzen.net/about_kaizan.html
		概要	
	2	サイト名	規庵祖円禅師(南院国師)
		URL	www.nanzen.net/about_souken.html
		概要	
	3	サイト名	長野県内図書館横断検索サービス「信州ブックサーチ」
		URL	https://www.library.pref.nagano.jp/licsxp-opac/shinshubooksearch.html
		概要	信濃の高僧に関する資料の県内図書館の所蔵状況を調べることができる。
	4	サイト名	国立国会図書館サーチ
		URL	http://iss.ndl.go.jp/
		概要	信濃の高僧に関する書籍・雑誌記事・論文などを検索でき、中には最寄りの公共図書館でデジタルデータを見ることのできるものもある。
	5	サイト名	長野県市町村史誌等目次情報データベース
		URL	http://misuzu-mokuji.net/
		概要	信濃の高僧に関する項目が市町村史誌等に載っているかを調べることができる。
コメント		近隣の図書館にない資料でも取り寄せて閲覧できるものもありますので、最寄りの図書館にお問い合わせみましょう。	